

スマートフォン・携帯電話・インターネットでの 金銭トラブル事例を知り、 情報モラルを身に付けよう！ —知ることは自分を守ること—

(総授業時数：3時間)

実施学年、教科等

第2学年 特別活動「学級活動」

単元の目標

- (1) 他の生徒の意見を尊重しながら、自分の意見を的確に表現し、話し合い活動に意欲的に参加できるようにする。
- (2) 個人及び社会の諸問題を自分の問題として受け止め、その解決に向けて自主的に実践できるようにする。
- (3) 自分の課題を見だし、よりよい解決法について考え、判断することができるようにする。

学習の評価

- (1) 他の生徒の意見を尊重するとともに、自分の意見を的確に発表し、学級での話し合い活動に積極的に参加している。(話し合い活動への参加)
- (2) インターネット・スマートフォン・携帯電話（以下、インターネット・携帯電話等）の問題を自分自身の問題として考え、適切に解決していくために主体的に考え行動する力が身に付いている。(ワークシート)
- (3) 自分の課題を見だし整理して、より適切な行動がとれるよう、判断する力が身に付いている。(ワークシート)

展開の特色

- (1) 学校で実施したセーフティ教室の警察の方の講話を通して、インターネット・携帯電話等による様々なトラブルが多いことを理解させる。「携帯電話等の使用料」「不当請求」「著作権侵害」など（警察官の講話）。
- (2) 学級でインターネット・携帯電話等の利用状態についてのアンケートを取り、自分や学級の友達が経験したトラブル事例について発表し合い、金銭をめぐるトラブルへの適切な対処法やトラブル回避の方法について話し合う（学級での話し合い）。
- (3) 外部講師（携帯電話会社職員）による携帯電話やモバイル端末の高額利用防止対策、迷惑メール・ワン切り・ゲームなどの課金・架空請求メールや有料アダルトサイトの不当請求など金銭トラブルにつながる事例について適切な対処法、防止法の学習（ゲストティーチャーの招聘）。

「学校における金融教育の年齢層別目標」の該当項目

*記号については、P.32～45を参照。

Cーイ、Dーウ

学習内容のキーワード

セーフティ教室、インターネット、携帯電話、金銭トラブル、著作権、情報モラル

●指導計画

時数	ねらい	学習内容・学習活動	◆金融教育の視点	★指導上の留意点	その他(資料等)
1	警察官の講話を通してインターネット・携帯電話等による金銭トラブルや様々な問題について理解する。	<ul style="list-style-type: none"> ●セーフティ教室での警察官の講話。 ●スマートフォン・携帯電話の高額利用によるトラブル ●不当請求、架空請求への対処 ●出会い系サイトなどからの迷惑メールへの対処 など ●パソコン・スマートフォン・携帯電話にかかわるアンケート調査を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆スマートフォン・携帯電話の必要性や使い方を考えて、高額利用にならないようにする。 ◆携帯電話等による金銭トラブルについて知りトラブルの未然防止について理解を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ★自分の生活を振り返り、自分の問題として考えさせるようにする。 ★携帯電話・パソコン等についてのアンケート調査を行い、次の授業への課題意識を高めさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートシート
2 本時	学級での話し合い活動を通してインターネット・携帯電話等のトラブル防止について考える。	<ol style="list-style-type: none"> ①インターネット・携帯電話等の利用状況やトラブル事例について事前にアンケート調査を行い、課題を発見する。 ②課題を整理し、トラブルへの適切な対処法や防止法について話し合い理解を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆お金を大切にしている気持ちをもたせる。 ◆学級の友達のトラブル事例を知り、どんな対処法が適切かみんなで話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ★学級の友達の使い方やトラブルを知り、みんなで一緒に問題を解決しようとする気持ちを育てる。 ★友達の意見を尊重するとともに、自分の意見を的確に発表できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・資料配付(アンケート調査結果)
3	外部講師(携帯電話会社職員)による携帯電話の安全な使い方についての話を聞き、生活に生かせるようにする。	<ol style="list-style-type: none"> ①高額利用にならないためにはどうしたらよいか。 ②スマートフォン・携帯電話やインターネット接続によるトラブルにはどんなことがあるか。 ③携帯電話やモバイル端末の安全な使い方。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆消費者としての適切な消費行動がとれるようにする。 ◆金銭被害防止の心構えをもつ。 		<ul style="list-style-type: none"> ・資料配付(携帯電話会社提供資料)

本時の目標

ア：インターネット・携帯電話等の安全な使い方について考えを深めることができるようになる。
イ：インターネット・携帯電話等による金銭トラブルの対処法や防止法を知る。

●本時の展開

	学習内容	●学習活動	◆金融教育の視点	★指導上の留意点
導入	<ul style="list-style-type: none"> ・学級活動企画委員から本時の活動の説明をする。 ・インターネット・携帯電話等についてのアンケート調査結果資料を配付する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●資料を通して、学級の多くの人がインターネット・携帯電話等によるトラブルを経験していることを知る。 ●自分自身で問題を考え、適切に解決していくことの必要性を理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆スマートフォン・携帯電話の使用料金についての意識を高める。高額利用につながらない使い方について考えさせる。 ◆インターネット・携帯電話等による金銭トラブルが多いことを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ★スマートフォン・携帯電話の利便性が同時に大きなトラブルの発生を招くことがあることを教える。 ★生徒による主体的な活動にするため、司会、進行は企画委員の生徒に担当させる。
展開①	<ul style="list-style-type: none"> ・スマートフォン・携帯電話の使用料金について考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ●スマートフォン・携帯電話でどんなことをしているか意見交換をする。 ●高額利用の人も学級にいるが、どんな使い方をすれば使用料金を抑えることができるかを考え、話し合う。 ●スマートフォン・携帯電話の必要性について意見交換する。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆目に見えない形で課金される携帯電話の使用料金についての考えを深めさせ、ムダな使い方をしないようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ★家庭の方針や本人の意志でスマートフォン・携帯電話を所持していない生徒もいることを意識する。それらの生徒については「将来スマートフォンや携帯電話を持ったとしたら」という仮定で話し合いに参加させる。
展開②	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネット・携帯電話等による金銭にかかわるトラブルについて考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ●自分や家族がどんなトラブルに遭遇したかを発表し合う。「迷惑メール」「不当請求」「ゲームなどの課金」「有料アダルトサイトへのアクセス」等。 ●そのようなトラブルにどのように対処したか、トラブルに遭遇しないためにはどうしたらよいかを話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆「無料サイト」とうたっていても課金される悪徳サイトがあることを理解させる。 ◆悪質商法、詐欺商法から身を守る心構えと対処法を身に付けさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ★インターネット上の掲示板への個人を中傷する書き込みやいじめにつながるメール・チャットなどによるトラブルが多くなっていることも事例を挙げて具体的に説明する。
展開③	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネット・携帯電話等によって加害者になることがあることを著作権侵害の事例を通して考える。 	<ol style="list-style-type: none"> ①「カメラつき携帯で人物や本・雑誌を撮影しても良いか」肖像権、著作権について考えさせる。 ②「無料ダウンロードはどこまで良いのか」ファイル交換ソフト(WinMX、Winny)の利用は著作権侵害になることを理解させる。 ③「パソコンのゲームソフトを自分でコピーして友達にあげても(売っても)よいのか」 	<ul style="list-style-type: none"> ◆著作権(知的財産保護)についての意識を高める。 ◆不正なファイルのダウンロードやコピーは法律違反であることを理解させ、消費者としての責任ある行動について考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ★使用上のマナーを考えさせると同時に法律上のルールがあることを指導する。法律違反に問われた事件について事例を挙げて具体的に説明する。
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・まとめの活動 	<ul style="list-style-type: none"> ●この時間に考えたことを「情報モラル講座ワークシート」にまとめる。 ●教師からのまとめの講話 	<ul style="list-style-type: none"> ◆お金を大切にしている気持ちをもたせる。 ◆「無料」という言葉に惑わされず正しい行動がとれるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ★インターネット・携帯電話等の利用は自己責任の意識をもつことが必要であることを指導する。また、家庭でもよく話し合うことを指示する。

1 金融教育のねらいと基本的性格
2 金融教育の目標と方法
3 金融教育を支援する関係機関等の活動
4 金融教育の指導計画の作成と実施に向けて
5 小学校における金融教育
6 中学校における金融教育
7 高等学校における金融教育

1 金融教育のねらいと基本的性格
2 金融教育の目標と方法
3 金融教育を支援する関係機関等の活動
4 金融教育の指導計画の作成と実施に向けて
5 小学校における金融教育
6 中学校における金融教育
7 高等学校における金融教育

資料

資料

●教材・資料等 (本時の授業で用いる教材や資料、ワークシート等)

パソコン・スマートフォン・携帯電話・インターネットのスキルと利用についてのアンケート

各質問に関して自分があてはまるものに○をつけてください。また記入欄があるものについては記入をお願いします。

はじめに、あなたは男の子ですか？ 女の子ですか？
a 男 b 女

次にあなたは何年生ですか？
a 中学1年生 b 中学2年生 c 中学3年生

家庭における パソコン・インターネット・
スマートフォン・携帯電話の環境

Q1 家にパソコンがある
a ある b ない

Q2 パソコンがある人に質問です。パソコンは自由
に使えますか？
a 使える b 使えない

Q3 家でインターネットに接続できますか？
a できる b できない

Q4 インターネットに接続できる機器はどれですか？
a パソコン b テレビ c ゲーム機
d 携帯音楽プレーヤー e タブレット端末
f スマートフォン g 携帯電話

Q5 あなたは自分専用のインターネットに接続でき
る機器を持っていますか？
a 持っている b 持っていない

Q6 それは何ですか？
a スマートフォン b 携帯電話
c その他 ()

Q7 あなたが使うパソコンは家のどこにありますか？
a リビング b 自分の部屋
c その他 () で使う
*具体的に記入してください

Q8 パソコンの使用頻度を教えてください
a 毎日使う
具体的に何時間使うのか教えてください (時間)
b 週2~3日 c ほとんど使わない
d その他 () ぐらい使う
*具体的に記入してください

パソコンの利用内容について質問です

Q9 パソコンの名称や使い方についてどの程度知っ
ていますか？
a よく知っている b だいたいわかる
c あまりわからない d まったくわからない

Q10 Word (ワード) を知っていますか？また使え
ますか？
a 知っている・自分も使える
b 知っている・少し使える
c 知っているが使えない
d 知らない

Q11 Excel (エクセル) を知っていますか？
a 知っている・自分も使える
b 知っている・少し使える
c 知っているが使えない
d 知らない

Q12 PowerPoint (パワーポイント) を知っていますか？
a 知っている・自分も使える
b 知っている・少し使える
c 知っているが使えない
d 知らない

Q13 インターネットを知っていますか？
a 知っている・自分も使える
b 知っている・少し使える
c 知っているが使えない
d 知らない

Q14 パソコンで何をしますか？ (複数回答 OK)
a ゲーム b 映画を見る
c 絵を描く d テレビを見る
e 音楽を聞く f 日記をつける
g インターネット接続
h その他
(具体的に記入してください。何個書いても OK)

インターネットの利用について質問です

Q15 インターネットの使い方を誰に教えてもらいま
したか？
a 家族 (父・母・兄弟・その他)
b 先生 c 自分で調べた d 友達
e その他 ()

Q16 インターネットを利用する場所はどこですか？
a 自宅 b 学校 c 友達の家
d その他 具体的な場所 ()

Q17 インターネットの利用時間はどれくらいですか？
a 毎日1時間程度 b 毎日1~2時間
c 毎日2時間以上だいたい () 時間
d 2~3日に一度程度 e ほとんど使わない

Q18 夜何時くらいまでインターネットをしていますか？
a 9時 b 10時 c 11時
d 12時 e それ以上 (時まで)

Q19 主にどんなことに使っていますか？
(何個書いても OK)
a メール b チャット c 検索
d ゲーム e 掲示板
f 画像・音楽のダウンロード g SNSの利用
h ネットショッピング
i その他 (いくつでも OK)
()

情報モラルに関する質問です

Q24 インターネットのマナーや危険について知っ
ていますか？
a 知っている b 知らない

Q25 知っていると答えた人は誰から教えてもらい
ましたか？
a 親 b 先生 c 自分
d 新聞・ニュース
e その他
()

スマートフォン・携帯電話の利用について質問です

Q20 スマートフォン・携帯電話を持っていますか？
a 持っている b 持っていない

Q21 スマートフォン・携帯電話の利用時間はどれく
らいですか？
a 毎日1時間程度 b 毎日1~2時間
c 毎日2時間以上だいたい () 時間
d 2~3日に一度程度 e ほとんど使わない

Q22 自分のスマートフォン・携帯電話の料金を知っ
ていますか？
a 知っている b 知らない
a1 3,000円以内
a2 3,000円~5,000円くらい
a3 5,000円~10,000円以上
a4 1万円以上 だいたい (円) くらい

Q23 主にどんなことに使っていますか？
(何個書いても OK)
a メール b チャット c 検索
d ゲーム e 掲示板
f 画像・音楽のダウンロード g SNSの利用
h その他

Q26 自分や周囲の人がトラブルに巻き込まれたことがあり
ますか？
a ある (トラブルの内容)
(そのときどうしましたか？)
b ない

Q27 知っている言葉に○をつけてください
a メール b チャット c 掲示板
d ブログ e ダウンロード f スпамメール
g チェーンメール h ネカマ i ウィルス
j 個人情報 k 著作権 l ダウンロード

情報モラル講座ワークシート

2年 組 氏名 _____

1. スマートフォンまたは携帯電話を使ったことのある人に質問です

- (1) どのくらいの時間使っていますか。
 a 毎日 _____ 時間位 b 時々使う c 使わない (持っていない)
- (2) 使っている人は利用料金はどれくらいですか。
 a _____ 円位 b 分からない
- (3) 主にどんなことに使っていますか。

- (4) 今までトラブルにあったことはありますか。

2. インターネットの利用について
危険な面があることを知っていましたか

- (1) 知っていた* _____ に教えてもらった *自分で調べた *ニュースや新聞で見た
- (2) 知らなかった
- (3) 自分や周りの人がトラブルに巻き込まれたことがありますか？

(a) ある (どんなトラブルですか)

(b) ない

- (4) トラブルにあった時どうしましたか。

- (5) 今日の授業で分かったことや授業の感想を書いてください。